

地域貢献ボランティア活動の単位化(吉備国際大学)について

1 ボランティア活動の単位化の目的について

吉備国際大学では、文部科学省の「平成25年度 地(知)の拠点整備事業」の採択を受け、平成26年4月より学生へのキャリア教育の一環として、全学を対象とした学生による地域貢献ボランティア活動を実施します。

具体的には、キャリア開発IIの科目を活用し、ボランティア活動を通して地域社会に貢献しようとする心や姿勢を醸成するとともに、地域社会や身近な生活に起きた問題を理解し、解決するために、地域社会に積極的に参加できる人材を養成することを目的としています。

2 地域貢献ボランティア活動(キャリア開発II)の内容について

キャリア開発IIは2単位の授業で、そのうち実際にボランティア活動をおこなう時間数は、20時間を予定しています。

履修については、年次は2年生から(新入生は履修できません)、春・秋学期を通じた通年、選択科目となっています。

3 授業評価の方法について

ボランティア活動を単位化することで、活動についても評価をする必要があります。

そこで、授業評価の方法は、学科のキャリア開発IIの担当教員により、ボランティア活動参加状況およびボランティア活動発表、活動報告書等により評価をします。

参加状況については、受入れ事業者の方に、ボランティアカード(仮称)に終了を押印していただき、参加状況を把握します。活動状況については、活動発表および活動報告書にて評価します。

4 ボランティア保険について

ボランティア活動を単位化することで、授業の1科目となり、ボランティア保険の対象外活動となります。したがって、ボランティア活動する学生は、大学が加盟する任意保険(学生教育研究災害傷害保険「学研災」)に加入した上で、活動に参加します。(活動前に大学で加入確認を行ないます。)

今年度から新しく始まる地域貢献ボランティア活動(キャリア開発II)。

新入生の皆さんにとっては来年度からの選択科目になりますが、

興味のある人は今からでもボラセンをどんどん活用して、ボランティア活動に慣れ親しんでおくといいでしょう。

ボランティアセンターでは、地域などから寄せられたボランティアの依頼を学内に広報したり、学生スタッフが独自にボランティアの企画を考え、実践したりしています。

ボランティア以外にも楽しい活動がたくさん!普通のサークル活動では味わうことのできないことも、ボラセンでは体験することができます!

順正学園ボランティアセンター
学生スタッフ大募集

ボランティアに興味がある人
ボランティアをやってみたい人
仲間をたくさん作りたい人
自分を変えてみたい人……みんな大歓迎です!ボラセンに来てみてください♪



学校法人 順正学園ボランティアセンター
吉備国際大学ボランティアセンター
吉備国際大学短期大学部ボランティアセンター
順正高等看護福祉専門学校ボランティアセンター
〒716-8508 岡山県高梁市伊賀町8(旧短大10号館内)
TEL:0866-22-3548/FAX:0866-22-3591
E-mail:volcen@office.jei.ac.jp
ホームページURL:http://kiui.jp/pc/campus/volunteer_c.html
ブログURL:<http://volvolblog.blog114.fc2.com/>
担当者 長橋(ながろ)



○吉備国際大学

○吉備国際大学短期大学部

○順正高等看護福祉専門学校

ボランティアセンター通信

ボランティアセンター
広報誌

新入生歓迎特別号
ボランティアセンターとは?
成り立ち・歩み／理念
学生スタッフとは?
体制／業務(班の役割)
平成25年度の活動



ボランティア センターとは

ボランティア活動の紹介

ボランティアに関する相談業務

ボランティア先への連絡・フォロー

ボランティアセンター

ボランティア活動の広報・啓発

ボランティア活動の評価・まとめ

成り立ち・歩み

- 2001.09 高梁学園(現・順正学園)ボランティアセンター開設
- 2004.05 障がい学生支援(要約筆記)開始
- 2004.09 玉野市・台風16号高潮災害復旧ボランティア実施
- 2006.02 新見市千屋地区・雪かきボランティア実施
- 2006.08 高梁市災害ボランティアセンター研究会発足
- 2007.04 学園あいさつ運動開始
- 2007.11 第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」参加
- 2008.12 学生×ボランティア向上プロジェクト「サンタ大作戦!!!」開始
- 2011.03 東日本大震災被害に対する募金活動、救援物資の募集・仕分け、東日本大震災被災者支援プロジェクト実施
- 2011.10 順正学園ボランティアセンター開設10周年記念
- 2012.09 中山間地域支援ボランティア実施
- 2013.11 わっしょい高梁! のびのびサロン開始

理念

○ 地域に密着した特色あるボランティア活動

▷ 災害復興支援
・災害復興ボランティア
・災害に伴う募金活動

▷ 地域貢献
・手作り遊び教室
・各種行事への参加
・企画ボランティア実施

▷ 障がい学生支援
・授業時の要約筆記
・ノートテイカー養成講座

▷ 國際貢献
・国際協力実習(インド)
・国際貢献大学校との連携

ボランティアセンター 学生スタッフとは

学生スタッフの体制

ボランティアコーディネーター 業務を学ぶために集まった学生

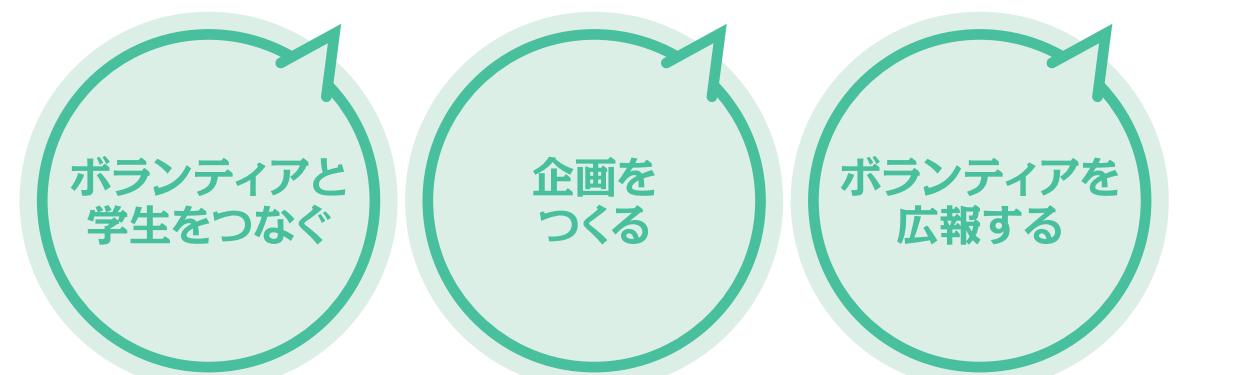
学生スタッフの業務(班の役割)

運営体制

学生スタッフ代表	1名
副代表	1名
各班リーダー	3名
学生スタッフ	総勢約20名
常駐職員	1名

定期活動

- ◆毎週火曜日… センターで会議
- ◆毎月第二土曜日… わっしょい高梁! のびのびサロン実施
- ◆毎月第三土曜日… 手作り遊び教室実施
- その他にもボランティアを企画・実施しています!



ボランティア募集班

地域からのボランティア依頼を学内に知らせ、参加者を募集する

広報班

ボラセン通信の作成
センターの広報

地域ボランティア班

手作り遊び教室の実施
地域の行事へ中心となって参加

吉備から 高梁へ!
高梁から 岡山へ!!

平成25年度の活動

2013.04▶▶▶▶09

4月

町家通りの雑まつり 入学式でのパソコン要約筆記

高梁市本町地区で毎年開かれている「備中たかはし・町家通りの雑まつり」に参加し、雑まつりに来た子どもたちを対象に、木工やアイロンビーズ作り、昔遊びなどを行いました。
入学式では、耳の不自由な学生にも式の内容が伝わるように、パソコンを使用した要約筆記を行いました。



5月

新入生歓迎ボランティア

新入生歓迎会ボランティアとして、高梁市内の老人会「長寿会」の皆さんとの交流会を行いました。お年寄りと一緒にハヤシライスを作ったり、学生が考えたオリジナルの演劇を披露したり、一緒に松山踊りを踊ったりしました。全員で試行錯誤しながら作り上げた劇をお年寄りに喜んでいただけたことは、学生スタッフの自信につながっています。



6月

高梁市障がい者スポーツ大会 高梁自動車学校でのイベント わくわく子供フェスタ21 薬物乱用防止キャンペーン

高梁市障がい者スポーツ大会、高梁自動車学校でのイベント、わくわく子供フェスタ21、薬物乱用防止キャンペーンへの参加など、精力的に活動を行いました。障がい者スポーツ大会では、障がいの方方が競技を行う際のサポートや、記録、競技の準備や片付けなどを行いました。自動車学校でのイベントとわくわく子供フェスタでは、4月のひな祭りと同様に、子どもたちを対象に木工やアイロンビーズ作りを行いました。薬物乱用防止キャンペーンでは高梁駅でティッシュなどを配り、啓発活動を行いました。



7月

岡山理科大との勉強会

吉備国際大学の姉妹校である岡山理科大学のボランティアサークル「@ホーム」と合同勉強会を行いました。
ボランティアセンターと@ホームのメンバーで、合同ボランティア活動を行うことを目的に、地域にある課題や社会資源を出し合い、その課題を解消するためにはどのような活動ができるかを話し合いました。



8月

夏休み! 手作り遊び教室

栄町商店街にあるにこにこ広場で、子ども手作り遊び教室を開きました。
この教室は、高梁市内の子どもたちの自由な遊び場として、2001年から今まで、約150回開催されており、吉備国際大学の学生ボランティアが、幼稚園児や小学生を対象に、毎月1回第3土曜日に、アイロンビーズや工作などを教えています。



9月

大学ボラセン学スタセミナーin大阪 学内ボランティア団体BBQパーティー

全国規模で開催された「大学ボランティアセンター学生スタッフセミナーin大阪」への参加や、学内ボランティア団体とのBBQパーティーを行いました。
学スタセミナーには、日本各地から学生スタッフ約60人が参集し、学生スタッフが果たすべき役割や、学生スタッフの意義についてワークなどを通じて勉強しました。普段交流することができない他県の学生との交流は、とても刺激になりました。



平成25年度の活動

2013.10▶2014.03

10月

御前神社秋季大祭 ももパト隊表彰式 高梁市ふれあい市民運動会

御前(おんざき)神社秋季大祭や高梁市ふれあい市民運動会などの地域行事への参加や、ももパト隊の表彰式が行われました。御前神社秋季大祭は、地域住民と一緒にみこしを担ぎ、高梁市内を歩いて回りました。市民運動会では、競技の準備や片付け、採点などを行いました。ももパト隊は、毎週1回、高梁市内で実施している「朝のあいさつ運動」などの実績が評価され、岡山県から表彰を受けました。



11月

フィリピン台風被災者救援募金活動 短大部学生の美容ボランティア

フィリピンを襲った台風被害を受けて、被災者救援のための募金活動を行いました。2013年11月にフィリピンを直撃した台風は、5千人以上の死者を出すなど、フィリピン国内に甚大な被害を与えました。ボランティアセンターでは、少しでも同国復興の力になればと思い、市内の商業施設や学内などで募金活動を行いました。募金は50万円に達し、吉備国際大学の海外交流協定校であるフィリピン・ラサール大学を通じて、被災者復興に寄付しました。



12月

わっしょい高梁! のびのびサロン 第14回ボランティア実践発表シンポジウム

本町地区で「わっしょい高梁! のびのびサロン」を実施しました。地域住民が持つ力を発揮できる場や機会が少ないと感じたことが、この活動を実施しようと思ったきっかけです。また、学生と地域住民がお互いに協力して、世代を超えた交流を実現したいと思い、学生スタッフが中心となって企画しました。ボランティア実践発表シンポジウムでは、吉備国際大学短期大学部の学生、高梁高校の生徒、赤十字防災ボランティアのメンバーの方々らが実践発表を行いました。ボランティア活動の発表だけでなく、防災勉強会や特別講演なども行い、ボランティアと防災に対する意識を高めました。



1月

110番の日～1日警察署長 高梁市・市社福協ボランティア研修会



2月

学生ボランティアサミット2014in岡山



3月

FC吉備国際大学Charme(シャルム) &アメリカンフットボール部による清掃活動 卒業式でのパソコン要約筆記



110番の日を広報する高梁警察署のイベントで、警察官採用試験に合格した吉備国際大学生らが1日署長として、市内の商業施設でチラシなどを配りました。
また、高梁市と高梁市社会福祉協議会によるボランティア研修会が開かれ、ボランティアセンターの学生スタッフがボランティアの実践発表を行いました。

岡山市内で開かれた学生ボランティアサミット2014に参加しました。
学生を中心とした県内のさまざまなボランティア団体が集まり、NPOの特別講演を聞いたり、それぞれのボランティア活動を発表しあったり、自分のボランティア観について話し合い、交流を深めました。

FC吉備国際大学Charmeとアメリカンフットボール部の選手メンバーが、大学高梁キャンパス近くを流れる紺屋川と、周辺のカーフミラーの清掃ボランティア活動に汗を流してくれました。
また、入学式と同様に、卒業式でもパソコンを使用した要約筆記を行いました。